

令和 8 年熊本地震に係る第 5 回災害対策本部会議 議事録

日時：令和 8 年 7 月 3 0 日（木） 9：30～

会場：県庁防災センター 2 階 災害対策本部会議室

1 開会

2 議事

（1）地震状況の説明

別紙「気象台資料」により説明（熊本地方気象台）

（2）庁内各部からの被害状況・対応状況報告

別紙「各部説明資料」により説明（各部長等）

（3）関係機関からの被害状況・対応状況報告

①九州電力

停電戸数は約 2 万 2 千戸。

②国土交通省

日本水道協会と連携し、計 43 台の給水車を手配し、応急給水を実施。人工透析が必要な病院に対しても給水車を派遣。下水道については今後調査を実施予定。

③海上自衛隊

4 隻八代港に入港済み。本日から給水活動を実施。支援物資についても速やかに配分できるように調整していく。

④陸上自衛隊

病院等に対する給水を実施。人命救助活動の終結以降の活動については、給水等に軸足を移していく。

⑤総合通信局

病院等重要施設での通信に関して、総務省と通信事業者で連携し、スターリンクを準備しており、要望に応じて設置等の対応を行う。

⑥日赤

昨日から宇城・八代地域で介護福祉施設や避難所のアセスメント活動を開始。

⑦緊急消防援助隊

これまでに 22 名の救出を実施。現在は 3 名の方の救出活動を継続。ローラー作戦による安否確認、病院間搬送等を実施。

⑧海上保安庁

八代港における給水活動については、余力がある状態のため活用をお願いする。また岸壁の利用調整についてもよろしくお願いする。

3 竹内副知事コメント

電力、水関係の復旧に向けて関係機関のご協力に感謝申し上げます。本日から罹災証明書の発行に関する説明会が始まる。生活の復旧に向けての歩みが徐々に始まるが、電気・水がない状態では、生活の面で大変になってくる。被災者の生活の一日でも早い復旧に向けて、引き続きご協力をいただきたい。

また、復旧見込み時期が判明すれば避難所運営との連携ができると思うので、復旧見込み時期の発表等について検討をお願いします。

4 亀崎副知事コメント

発災から 40 時間、昨夜も余震があったように油断は禁物と思う。そういう中で避難者の皆様のご苦勞も厳しい状況になってきている。特に暑さ対策がこれからの課題。避難の在り方についてももう少し具体的に取り組みを考えていきたい。

また職員の皆さんの健康管理にも十分配慮していただきたい。

5 本部長（木村知事）からのコメント

別紙「本部長（知事）コメント」のとおり